

事業系一般廃棄物（古紙）のリサイクルを啓発するためのナッジ効果に関する研究

・ナッジの例1（タバコのポイ捨て解消のためのゴミ箱）



今週のサッカーの試合、どちらが勝つとおもいますか？

イギリス環境保護団体「Hubbub」での取り組み

・ナッジの例2（エレベーターの混雑解消のためにポスター）

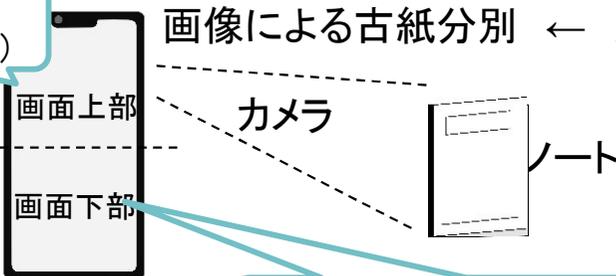


近畿大学での取り組み

・本研究の将来像

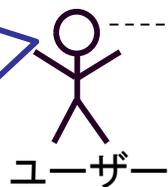
これは、古紙（雑誌類）

画像による古紙分別 ← 別の研究



スマートフォン アプリ

分別の必要性を理解し、行動変容を促される



「分別して廃棄されたノートは、お菓子の箱や書籍、段ボールなどにリサイクルされ有効活用されます」

補足説明でナッジ ← 本研究

研究概要

- ・ナッジ（行動変容）とは、命令をせず、選択を禁止することなく、経済的なインセンティブを大きく変えることもなく、人々の行動を予測可能な形で変える試みのこと。



ナッジ(nudge)とはもともと、「注意や合図のために肘(ひじ)で人を軽突く」という意味

- ・本研究では、ナッジによる事業系一般廃棄物（古紙）のリサイクル促進の効果を調査する。
- ・今年度は、古紙分別を促すポスターを作成して、九大の伊都キャンパス内に貼り、それに伴うリサイクルの効果を測定する。
- ・将来的には、別の研究で進めている画像による古紙分別と連携してスマートフォン等でのアプリケーションを開発して、福岡市内の事業所で実証を行い、効果を確認したい。